

フッ素樹脂 ネオフロン PFA AP-211SH

 TECHNICAL
DATASHEET

ネオフロン PFA AP-211SH は、溶融流動性と耐ストレスクラック性に優れ、半導体用部材の射出成形品に適した、完全フッ素化された高純度 PFA です。

概要

- AP-211SH はテトラフルオロエチレンとパーフルオロアルキルビニルエーテルの共重合体で、末端基が完全フッ素化された高純度 PFA です。
- PFA は PTFE の優れた特性を保持しながら溶融流動性が良く、熱可塑性樹脂として射出成形や押出成形などの溶融成形ができるフッ素樹脂です。
- 溶融流動性に優れ、射出成形品に好適で、継手ナット類など半導体用射出成形部材に実績があります。
- 末端基がフッ素化されている為、溶出フッ素イオンが低減されています。
- 射出成形グレードの中では、最も優れた耐ストレスクラック性を有する PFA です。
- 殆どの薬品に侵されない、優れた耐薬液性を示します。
- 極低温から高温に至るまで、強靭さを失わず、柔軟さを保ちます。
- 連続使用温度は 260℃で優れた耐熱性を示します。
- ポリフロン PTFE、ネオフロン FEP と同様に不燃性です。
- 長期間、屋外に暴露しても特性は変化せず、優れた耐候性を示します。
- 非粘着性を持っており、優れた離型性と撥水性・撥油性を示します。

一般物性

項目	単位	数値	試験方法
MFR	g/10min	14	ASTM D 3307
融点	℃	303	DSC
比重	-	2.14	ASTM D 792
引張強度	MPa	35	ASTM D 1708
引張伸度	%	410	ASTM D 1708

* 上記数値は、代表値であり、保証値ではありません。

取扱方法／安全情報

- ご使用前に SDS とラベルに記載の注意事項を必ずお読み下さい。
- 当製品は一般産業用ですので、医療用途の原料としての適性や安全性について保証できません。

梱包仕様

- 25Kg

For more information, visit our website.

ダイキン工業株式会社

<https://www.daikinchemicals.com/jp>

tds-ap-211sh-J_ver02_May_2019
Copyright (C) DAIKIN INDUSTRIES, LTD., 2019